

10.31 落合栄一郎さん懇談会

21世紀の核問題



カナダ在住の化学者・落合栄一郎さんは「原爆と原発」（2012年5月）、「放射能と人体」（2014年3月）、「放射能は人類を滅ぼす」（2017年1月）などの書籍を相次いで出版、放射能の危険性に警鐘を鳴らしてこられました。

今回の来日に当たり、落合栄一郎さんから以下のお話をお伺いし、質疑応答、意見交換したいと思います。

本年「核兵器禁止条約」が国連で成立した。核をまず兵器に利用したその間違いをようやく1世紀後に、人類の多くが認めることができた。しかし、核の平和利用の問題に関しては、国連の会議でも、意識すらされていないようである。

問題の根本は、それが作り出す放射性物質からの放射線が、生き物にとって非常に危険だということである。この講演では、これまでにあった、原発事故のみならず、あらゆる場での放射線による健康障害を概観し、なぜそうなのかを考えてみたい。そして、その結果、放射線を出す物質はもうこれ以上作り出してはいけないのだ、核兵器禁止ではなく、「核禁止」をこの世紀のうちに、実現しなければならないということを訴えたい。

落合栄一郎さん懇談会

10月31日（火）

午後6時開場

午後6時半～9時15分

文京区アカデミー茗台・学習室B

地下鉄丸の内線「茗荷谷」駅下車、「春日通り」改札を出て右折、春日通りを右へ 徒歩8分、茗台中学校と同じビル隣りの入口から7階へ

参加費：700円

申込先：anti-hibaku@ab.auone-net.jp

電話：090-3577-4844（温品；ぬくしな）

